

回覧

若葉会館ゴミ捨て方法変更のお知らせ

令和8年7月1日

若葉町親交会

会長 藤井 幸悦

管理部長 高橋 一彦

(ゴキブリ、アリ、ネズミ対策を兼ね)

花巻まつり終了後の10月から若葉会館台所の空き缶・
ペットボトル・プラスチック用ゴミ袋を撤去します。
各部、団体、サークル等で会館を利用して出たゴミは、
すべて持ち帰るようにお願いします。

これまでは若葉会館台所にアルミ缶、スチール缶、ペットボトル、プラスチック用の大きな袋を置き、空き缶などを捨てられるようにしてきましたが、夜はゴキブリが台所に出ており、先日はアルミ缶のゴミ袋にアリが数十匹もたかっているなど衛生上問題がありました。また、会館に捨てられたゴミはこれまで定期的に管理部がゴミ出ししてきましたが、最近では会館利用者がとても多く、ゴミもけっこうな量になり、毎週、毎月の片づけは管理部だけでは大変なのが実情です。こうしたこともあり、先日の役員会で、台所の大きなゴミ袋を撤去することが決定しました。

全戸配布された定時総会資料には若葉町親交会の規約がのっていますが、若葉町自治総合センター（若葉会館）の管理運営規定第6条は、次のようになっています。

若葉町自治総合センター(若葉会館)管理運営規定 第6条 利用者の心得

5. ゴミ(可燃・不燃物)は、利用者が責任を持って持ち帰ること。

規約上は、会館にゴミを捨ててはいけないことになっています。

ゴミ箱は当面撤去せず置いておきますが、弁当の空き箱、飲料用のダンボールケースなども含め、会館にゴミは残さず、利用前のきれいな会館に戻してから帰るようにお願いします。皆様のご協力をよろしくお願いいたします。